

教育会だより No. 1

一般社団法人 長野上水内教育会



「自ら求め、人を知り、人とつながり 学び続ける」

上記を「運営の基本方針」として、令和7年度の長野上水内教育会がスタートしました。VUCAの時代に対応した教育の実現や、多様化する児童生徒への対応、学校における働き方改革と人材育成が求められています。長野上水内教育会は、教職が創造的で魅力ある仕事であることが再認識され、教師自身が士気を高め、誇りを持って働くことができるよう、新時代の学びを先取していきます。多くの会員が集い、語らい、つながることを目指します。

第1回総会(4/11) 令和6年度 早川 孝一 教育会会長のあいさつ

お集りの代議員の先生方には、令和6年度の教育会諸活動に際し、多大なるご尽力ご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

さて、本日の総会では、和6年度の事業報告並びに決算報告につきましてご審議いただきます。その後、令和7年度の新しい理事、監事、常任委員を選出いただき、並行して正副会長等を選定するための理事会を行います。また、審議事項としましては、5月17日開催予定の総集会全体計画につきましてご審議いただきます。短い時間に盛沢山な内容で恐縮ですが、何卒よろしくお願いいたします。

一点、この場をお借りしてお願いを申し上げます。過日、会員登録を締め切らせていただきましたが、昨年度に比べ、大幅に会員数が減じております。このままですと、教育会の事業内容等に大きな影響がございます。ぜひ、代議員の皆様から入会のお誘いをもう一押しお願いできればと思います。どうぞ、よろしくお願いいたします。



令和7年度 勝野 学 一般社団法人長野上水内教育会長あいさつ

長野上水内教育会に集い、共に学び、つながろう ～引き出しが増える教育会！～

過日、長野県算数数学教育研究会に参加しました。本研究会は、次の5つを大切にしています。

- ①継続、発展するために、常に本会の魅力を考え続けていること。
- ②公共性を大切にしている。特に子どもたちに直接還元することを大事にしていること。
- ③会員にならなくても、お試し入会、一部入会を大切にしていること。
会費を払わなくても、参加できる機会があること。
- ④産育休者、ペーパーティチャーへの呼びかけを大切にしていること。
- ⑤身銭をきるから学べる。ただでは学べない。

本研究会でもやはり会員減少が話題になりました。減少の理由として、

- ・母集団が少なくなっていること
- ・今、地域の隣組でさえ入らない。PTA会員にも入らない。組織に入らない。
- ・算数数学教育研究会の内容が専門的過ぎて入りにくい。

等、挙げられていました。

ただ、支会ごとには、工夫もされていて、

○研究会の日のお昼は、オードブルのような昼食を本会で用意し、そのお昼を食べながら、気軽に情報交換できるようにしている。

○授業後の研究会が専門的にならないよう、特に小学校で、日ごろの授業の悩みなどを語り合う時間を設定している。

○授業公開は、会員以外にも、声をかけ、気軽に参加できるようにしている。

○信州大学では、学生にも入会を勧めている。

などが挙げられていました。さらに、今年度からは、会員増のために、各ブロックに自由に使える予算を計上してありました。

どの組織も、継続のために、あらゆる視点からチャレンジ精神をもって取り組む必要があるのだと思いました。

さて、長野上水内教育会は、本格的に活動が始まります。本年度も、教育会では、総集会、研究委員会、研究視察補助、夏季大学、教育懇談会とたくさんの魅力ある事業が用意されています。

私も、若いころは、教育会が企画する事業に参加したり、本を読んだり、各種研修会に参加したりして、少しは、研修したつもりです。それは、研修することによって、今まで知らなかった物事の考え方にふれたり、様々な教育実践を知ったりして、それによって、自分の持っている引き出しを少しでも増やしたかったからです。

担任時代、前日から、明日の朝の学活では、こんな話をしようと考え、翌日、教室へ行き、ドアを開けると、とんでもないことが起こっていて、昨日考えていたことが、まったく使えないことがありました。授業も同じです。前日考えた授業展開が、子どもの一つの発言によって、すべてひっくり返ることがありました。そんなとき、引き出しを多く持っている、違う引き出しから違うものを引っ張り出して、使うことができます。自分が持っている引き出しが少なかったときは、あたふたして、先へ進めませんでした。

自分の視野を広げたり、引き出しの数を増やしたりするのが教育会です。皆さんといっしょに、その環境を整えていきたいと思います。

今年のテーマは、「引き出しが増える教育会」です。

5/9 研究委員会発足

「語り合おう」教師力向上部、「深めよう」教科研究部、「広げよう」特別企画部の3部会26委員会で研究実践を行います。国語、社会、算数・数学、理科、体育・保健体育、外国語活動・外国語、道徳の7委員会で長野市教育センターと連携した共同研究を進めていきます。

5/17 教育会総集会

オンラインと参集のハイブリッド開催です。「Tomorrow's school ~私たちがNZで学んだことをどう生かすか~」をテーマにした教育対話です。ファシリテーターに長野上水内教育会事務局長田川昌彦氏、助言者に信州大学教授 伏木 久始氏を迎え、昨年度ニュージーランド視察研修に参加された4名の先生がパネリストとして加わっての教育対話です。未来の学校の具現を考える貴重な機会です。ともに学び合いましょう。

6/10 スプリングセミナー

5年目程度までの教諭、講師、支援員、育休者、大学生などの皆さんが対象です。「共に学び合う仲間づくり」の講演や、お茶を飲みながら語り合う、情報交換会を行います。ともに学び、ともに高まりましょう。